

多様な働き方支援

長大では、一人ひとりが安心して仕事を続けることができ、さらなる活躍をサポートするために、ライフイベント毎に利用できる制度を整備・拡充しています。

今後も、個人の多様性・人格・個性を尊重するとともに、会社・社員が一丸となった、効率的な働き方・生産性の向上を図り、能力を最大限に活かす事のできる職場環境づくりを目指します。

▼制度改革を進める項目

出産・育児に関する規定の改定	介護休業に関する規定の改定
有給休暇に関する規定の改定	地域限定就業に関する規定の新設
在宅勤務に関する規定の新設	高齢者の活躍を支援する規定の改定

長時間労働の解消

51期より、会社の施策として、さまざまな働き方改革が実行されています。世の中の流れを受けて、会社もあらゆる観点で課題・問題を抽出し、その改善のために試行錯誤を繰り返しています。

しかしながら、「人」が最大の武器である長大にとっては、みなさん一人ひとりの長時間労働解消に対する意識改革やモチベーション維持が何よりも不可欠です。

▼すぐに止めるべき5つの非効率労働

無計画残業	時間管理が適当 / 仕事の流れや、方針を決めずに作業・会議を実施
こだわり残業	過剰に品質を追求して残業 / 時間をかける＝完璧という錯覚
ノウハウ不足残業	ノウハウが継承されていない / 手探りで仕事を進めてしまう
抱え込み残業	「この仕事は自分しかやれない」という思い込み
おつきあい残業	上司・先輩が帰らないから帰らない / 職場の雰囲気流される

女性の活躍促進

現在長大では、女性の勤続年数は男性に比べ短い傾向となっています。

女性が継続的に勤務し、活躍するためには、仕事と家庭・プライベートの両立ができる支援環境整備や職場風土づくりが必要です。

長大は女性をはじめとした、全ての社員が十分に能力を発揮できる環境づくりに取り組んでいます。

▼主な取り組み内容

仕事と家庭を両立するための支援	・待機児童解消に向け、同業他社と共同して企業内保育所を設立 ・妊娠・出産・育児・介護等、個々の事情に合わせた各制度を導入 …など
職場風土づくり	・女性社員同士の交流ネットワークを構築し、問題抽出や意識共有を図る ・管理職を対象に教育研修を実施し、女性活躍推進の理解を深める …など
長時間労働の解消	・ノー残業デーの継続と、実施状況を調査・報告し、時間削減の意識を共有 ・勤怠管理システムによる時間に対する意識改善と健康管理を図る …など

将来の国土づくりを担う 学生のみなさんへ

きたるべきインフラ・交通・エネルギーの新時代に先立ち

よりクリエイティブな国土づくりを

より効率的に進めて行けるよう

先進的に“働き方改革”を進めています。



株式会社 長 大

NEXT 50

次代を勝ち抜くために

始動

働き方改革の全容



50年培った長大DNAを礎に
時間の効率化、生産性の向上へ

NEXT 50
次代を勝ち抜くため社内制度を改定

ライフイベント毎に利用できる新制度スタート

仕事と家庭の両立で生産性を向上！望む働き方にあわせて、下図に示した休暇・休業制度などを利用することができます。

入社 Joined

結婚 Marriage ▶ 9ページ

妊娠 Pregnancy ▶ 9ページ

出産 Birth ▶ 10ページ

育児 Raising Child ▶ 11ページ

58

59

60歳

MM結婚(手当)

MV結婚休暇

PT時間外残業等の制限

PV1産前休暇

PV2母性管理保護のための休暇等

BM出産(手当)

BVM出産休暇

BV1産後休暇

BV2母性管理保護のための休暇等

RO育児休業 1歳(最長2歳)に達する日まで休業

RTO育児時間 1日2回、各30分申請

RT1短時間勤務制度 1日の就業時間を5.5時間、6時間、6.5時間、7時間の中から選択

RT2所定外労働の制限 残業を24時間/1か月、150時間/1年以内に制限

RT3所定外労働の免除 残業の免除

RT4深夜業の制限 午後10時から午前5時までの深夜業の免除

RT5時差出勤制度 始業時刻を午前8時～午前10時までの間で調整

RV子の看護休暇 1年間に子供1人につき5日、2人以上は10日取得

AS有給休暇積立制度 最大10日分

AR退職後の再雇用制度

SE高齢者の雇用促進制度

当該期中に満58歳を迎える社員について、人事会議で特別雇用か一般雇用かを決定し、満59歳を迎える期首に、人事会議における認定結果と雇用条件を本人に通知します。

本人が辞退

↓

定年退職

本人が承諾

↓

嘱託社員として満65歳まで雇用延長
(毎年契約更新あり)

介護 Care ▶ 13ページ

入社から6ヶ月以上経過している社員が対象

入社から1年以上経過している社員が対象

勤続2年以上の社員が対象

C0介護休業 介護を必要とする家族1人につき、3回を上限として、通算93日間まで休業

CT1短時間勤務制度 1日の就業時間を5.5時間、6時間、6.5時間、7時間の中から選択

CT2所定外労働の制限 残業を24時間/1か月、150時間/1年以内に制限

CT3所定外労働の免除 残業の免除

CT4深夜業の制限 午後10時から午前5時までの深夜業の免除

CT5時差出勤制度 始業時刻を午前8時～午前10時までの間で調整

CV介護休暇 1年間に家族1人につき5日、2人以上は10日取得

AS有給休暇積立制度 最大10日分

勤続3年以上の正社員が対象
(申し込み時に満59歳に達していないこと)

AR退職後の再雇用制度

ライフイベントに関わらず利用できる制度 All ▶ 16ページ

勤続3年以上かつ
職能資格がIIの上位以上の正社員、
または嘱託社員が対象

AV有給休暇時間取得制度 年次有給休暇の5日(40時間)分を1時間単位で利用可能

AL地域限定就業(勤務地選択) 育児、介護、疾病、配偶者の転勤等のやむを得ない理由、また個人の志向により、特定地域の事業所における勤務を選択可能

AH在宅勤務 他の制度の適用が難しく、育児、介護、長期の傷病による、やむを得ない理由で出勤が困難である場合に利用可能

コードを見れば制度内容が一目瞭然！

MM結婚(手当)

大区分 制度の内容

Money(お金をもらう)

Marriage (結婚)

Pregnancy (妊娠)

Birth (出産)

Raising Child .. (育児)

Care (介護)

Senior (定年退職)

All (ライフイベントに関わらず活用できる)

Time(勤務時間に関わる)

Vacation.....(休暇を取得)

Off(休業する)

System.....(制度)

Reemployment...(再雇用)

Live(住む)

Home.....(自宅)